



消防職員が新型コロナウイルスの感染対策を学んだ研修会
=磐田市今之浦の市消防署

磐田市消防署は6日、市立総合病院の感染管理認定看護師を講師に招いた新型コロナウイルス感染対策研修会を同市今之浦の同消防署で開いた。講師を務めたのは同病院感染対策室の田中恵副看護師長。集まった消防職員約50人に、正しい消毒薬の使用法などを説明した。

田中副看護師長は、新型コロナウイルスのウイルス排出量は発症

コロナ感染対策説明

磐田市消防署
職員研修会

講師に認定看護師

直前の潜伏期が多いことを紹介した上で、飛沫(ひまつ)拡散防止に効果があるとして、「マスクの着用」と「体調に異常がない」と呼び掛けた。

患者を現場から病院

まで搬送する救急隊にも言及。正しい手袋の外し方や捨て方を解説し、「手がウイルスを媒介するので手洗いが重要」と強調した。

(磐田支局・駒木千尋)